

7450SSHL

MASTERTECH

Hydraulic Crawler Crane

SSHL (Special Super Heavy Lift)

Max. Lifting Capacity: 450ton × 12.0m

SSHL Luffing Jib

Max. Lifting Capacity: 156ton × 16.0m

7450SSHL Hydraulic Crawler Crane

SSHL (Special Super Heavy Lift)
Max. Lifting Capacity: 450ton X 12.0m
SSHL Luffing Jib
Max. Lifting Capacity: 156ton X 16.0m

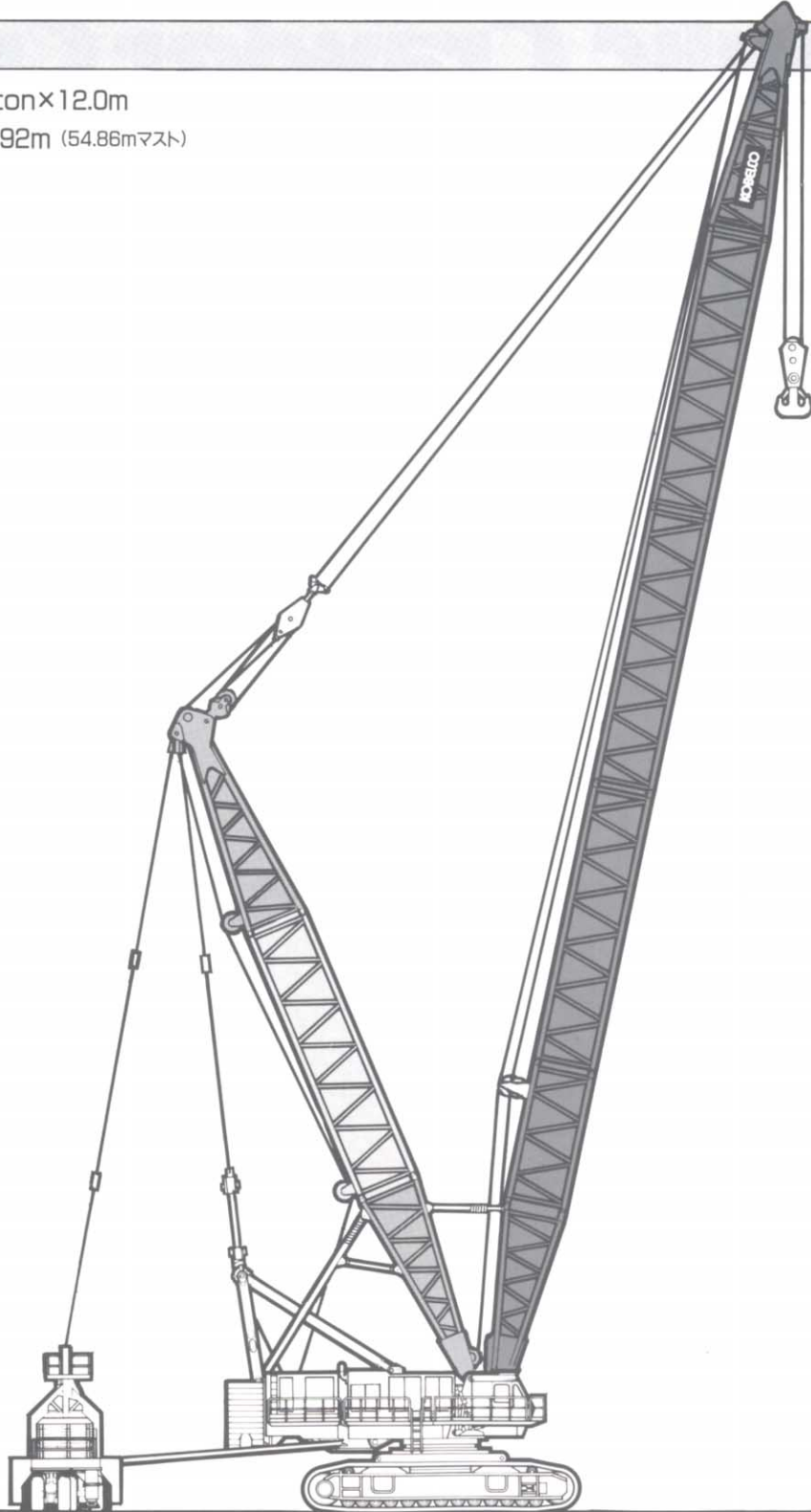
● アタッチメントの互換性

仕 様	7450SSHL	
	クレーン	ラフティングジブ
ブーム		
ヘビイ上部ブーム	E-1	—
ライト上部ブーム	—	—
主ブーム		
ラフティングジブ用上部ブーム	—	E-1
中間ブーム	E-4	E-4
下部ブーム	E-5	E-5
箱形マスト	—	—
マスト		
ラチス	上部マスト	C-7
タイプ	中間マスト	A-4
マスト	下部マスト	C-9
ラフティングジブ		
上部ジブ	—	F-10
中間ジブ	—	F-11
下部ジブ	—	F-12
ストラット		
上部ストラット	—	F-13
下部ストラット	—	F-14

● SSSL

最大つり上能力：450ton×12.0m

最大ブーム長さ：121.92m (54.86mマスト)



※記載のSSHLはすべて3型を示します。
※図中の同色のブーム、マストは共用できることを示します。

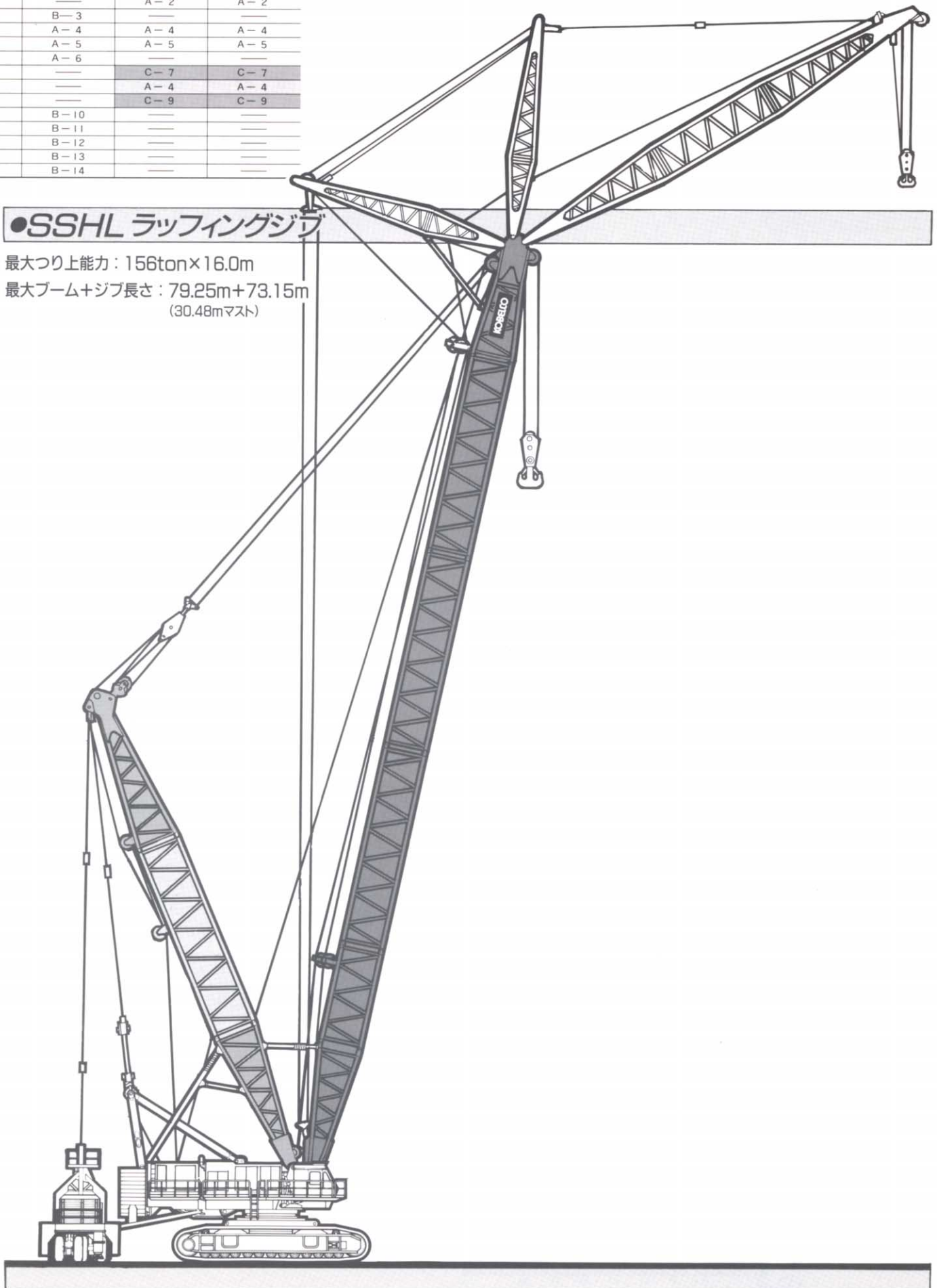
7450

クローラクレーン	ラッピングジブ	HL	SHL
A-1	—	—	A-1
A-2	—	A-2	A-2
—	B-3	—	—
A-4	A-4	A-4	A-4
A-5	A-5	A-5	A-5
A-6	A-6	—	—
—	—	C-7	C-7
—	—	A-4	A-4
—	—	C-9	C-9
—	B-10	—	—
—	B-11	—	—
—	B-12	—	—
—	B-13	—	—
—	B-14	—	—

●SSH Lラッピングジブ

最大つり上能力：156ton×16.0m

最大ブーム+ジブ長さ：79.25m+73.15m
(30.48mマスト)

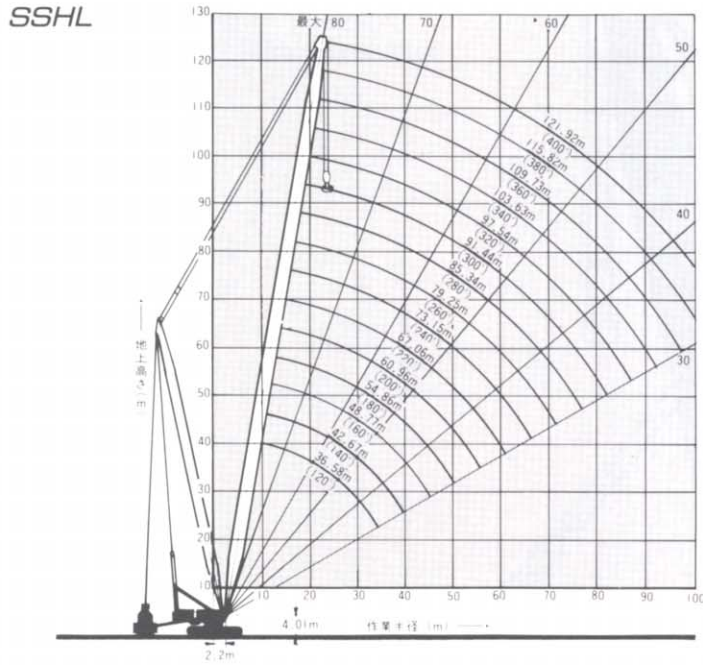


7450SSHL

Hydraulic Crawler Crane

SSHL (Special Super Heavy Lift)
 Max. Lifting Capacity: 450ton X 12.0m
 SSHL Luffing Jib
 Max. Lifting Capacity: 156ton X 16.0m

● 作動範囲図

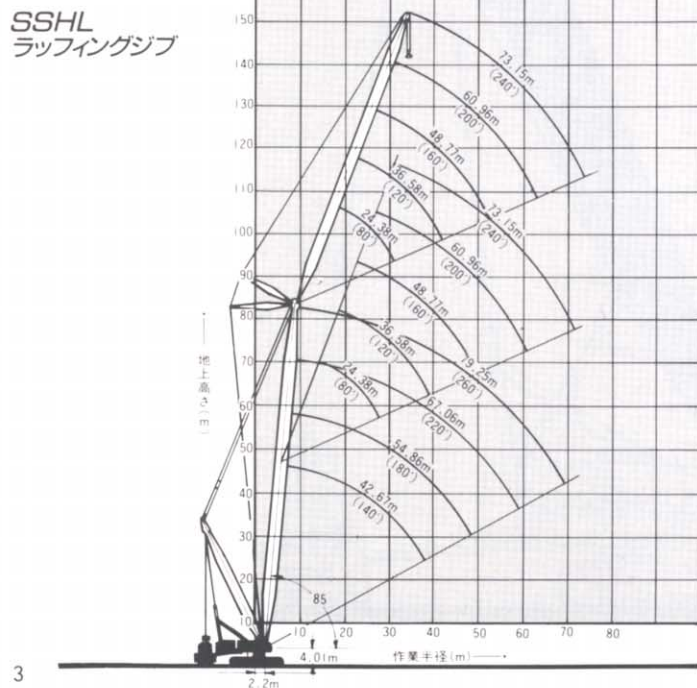


● 定格総荷重表

マスト長さm(ft.)	30.48 (100')	36.58 (120')		
ブーム長さ m(ft.)	36.58 (120')	42.67 (140')	48.77 (160')	
作業半径m	9.3m/450.0			
9	450.0	10.3m/450.0	11.4m/450.0	
10	450.0	450.0	450.0	
12	381.1	419.0	418.3	
14	319.3	365.9	365.1	
16	272.8	324.2	323.3	
18	236.3	290.0	289.7	
20	206.7	255.6	259.4	
22	182.2	227.2	233.6	
24	161.4	203.3	212.2	
26	143.4	182.8	194.1	
28	127.4	164.9	178.7	
30	99.2	134.9	153.6	
34		109.7	134.1	
38			117.9	
42				
46				
50				
54				
58				
62				
66				
70				
74				
78				
82				
86				
90				
94				
98				

1能力はすべて強度により決定されています。2カウンタウエイトトレーラ：質量240ton 位置15.6m。

● 作動範囲図



● 定格総荷重表

ブーム長さm(ft.)	42.67(140')					
ジブ長さ m(ft.)	24.38 (80')	30.48 (100')	36.58 (120')	42.67 (140')	48.77 (160')	54.86 (180')
作業半径m						
16	156.0					
18	150.0	120.8				
20	132.4	115.9	104.9			
22	113.2	108.0	100.3	82.0		
24	98.4	95.2	95.2	79.0	76.8	
26	86.5	84.9	84.9	76.3	74.0	63.7
28	76.8	76.3	76.3	73.8	71.2	61.6
30		69.0	69.0	69.0	68.5	59.5
34		54.3	57.5	57.5	62.9	55.3
38			47.8	47.8	51.6	51.1
42				41.1	43.0	42.3
46				36.7	36.3	35.4
50					30.9	29.9
54						25.4
58						
62						
66						
70						

1能力はすべて強度により決定されています。2ブーム角度85°の能力です。上表の他にブーム角度65°。

- 作業半径とはクレーン旋回中心より吊り上げ荷重の重心までの水平距離を意味します。
- 定格総荷重は水平堅土上における転倒荷重の78%以内で、フックブロック・玉掛用ワイヤロープ等のつり具の質量を含んだ値です。
- 定格総荷重をつる場合にも風の影響、地盤の状態、作業速度その他安全作業に有害な状況がある時はオペレータは荷重の軽減、作業速度を遅くするなど、状況に応じた判断をする責任があります。
- 表中の空欄の箇所では作業を行うことはできません。
- すべてのブーム長さの中間ブームの構成およびロープ取付要領は、取扱説明書の指示を厳守してください。
- ブームで実際につり上げ得る荷重は、定格総荷重から(主巻フック+玉掛用ワイヤロープ等のつり具)の質量を差し引いた値になります。
- ラッピングジブで実際につり上げる得る荷重は、定格総荷重から(補巻フック+玉掛用ワイヤロープ等のつり具)の質量を差し引いた値となります。
- 後方に、総質量約240tonのカウンタウェイトレラを連結します。
- ブームの自立は、原則としてクローラ前方で行ってください。



操作ミスなどによる吊り荷の落下を防ぐため、クレーン作業では自由降下(フリーフォール)作業は行わないで下さい。

10. フックブロック質量 (ton)

フックの種類	450ton用	230ton用	100ton用	50ton用
質量	8.4	4.6	2.8	1.9

11. 巻上ロープの掛数に対する最大巻上荷重 (ton)

巻上ロープ掛数	1	2	3	4	5	6	7	8
最大巻上荷重	16.5	33	49.5	66	82.5	99	115.5	132
巻上ロープ掛数	9	10	11	12	13	14	15	16
最大巻上荷重	148.5	165	181.5	198	214.5	231	247.5	264
巻上ロープ掛数	17	18	20	22	24	26	28	
最大巻上荷重	280.5	297	330	363	396	429(450)	450	

* () 内はダブルドラムで使用時の値を示します。

単位: ton

42.67 (140')		48.77 (160')					54.86 (180')				マスト長さm(ft.)		
54.86 (180')	60.96 (200')	67.06 (220')	73.15 (240')	79.25 (260')	85.34 (280')	91.44 (300')	97.54 (320')	103.63 (340')	109.73 (360')	115.82 (380')	121.92 (400')	ブーム長さm(ft.)	作業半径m
													9
													10
													12
													14
													16
													18
													20
													22
													24
													26
													28
													30
													34
													38
													42
													46
													50
													54
													58
													62
													66
													70
													74
													78
													82
													86
													90
													94
													98

2 台車の位置は上表の他に13.4m、11.2mがあります。

単位: ton

60.96 (200')			60.96 (200')							79.25 (260')							ブーム長さm(ft.)	
60.96 (200')	67.06 (220')	73.15 (240')	36.58 (120')	42.67 (140')	48.77 (160')	54.86 (180')	60.96 (200')	67.06 (220')	73.15 (240')	36.58 (120')	42.67 (140')	48.77 (160')	54.86 (180')	60.96 (200')	67.06 (220')	73.15 (240')	ジブ長さm(ft.)	作業半径m
																		16
																		18
																		20
																		22
																		24
																		26
																		28
																		30
																		34
																		38
																		42
																		46
																		50
																		54
																		58
																		62
																		66
																		70

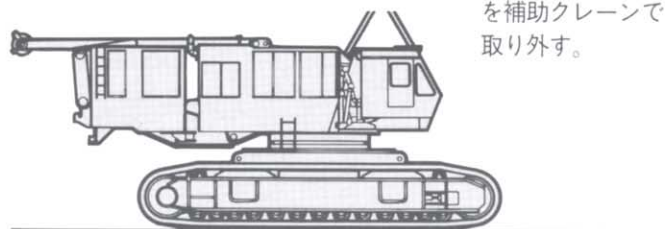
75 の能力が設定されています。3 ブーム長さは上表の他に48.77m、54.86m、67.06m、73.15mが設定されています。4 マストはブーム長さに関係なく30.48mマストを使用します。

7450SSHL Hydraulic Crawler Crane

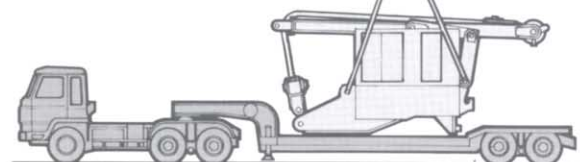
SSHL (Special Super Heavy Lift)
Max. Lifting Capacity: 450ton X 12.0m
SSHL Luffing Jib
Max. Lifting Capacity: 156ton X 16.0m

● 本体の分解手順

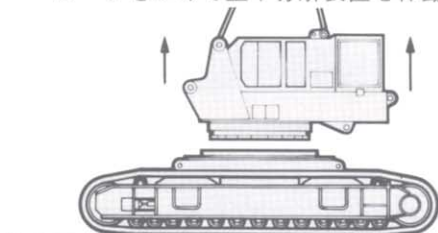
1. カウンタウェイト、アタッチメント、補助プラットフォーム、ガントリコンプレッションメンバのピンを取り外し、キャブを補助クレーンで取り外す。



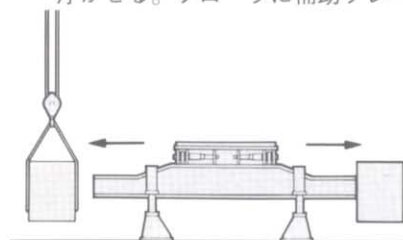
2. アップフレーム後部のブラケットに補助クレーンの玉掛ロープをかける。アップフレーム前後連結ピン着脱シリンダを作動させて連結ピンを抜き、アップフレーム後部を分離する。



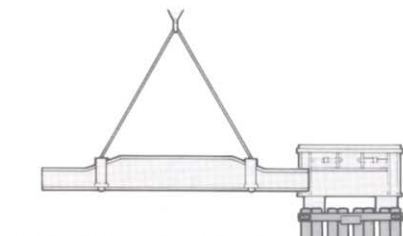
3. アップフレーム前部のブラケットに補助クレーンの玉掛ロープをかけて上下分解装置を作動させ、アップフレーム前部を分離する。



4. ジャッキアップシリンダを伸ばしてクローラを地面から浮かせる。クローラに補助クレーンの玉掛ロープをかけ、クローラ伸縮シリンダを伸ばしてクローラを片側ずつアクスルから押し出して取り外す。



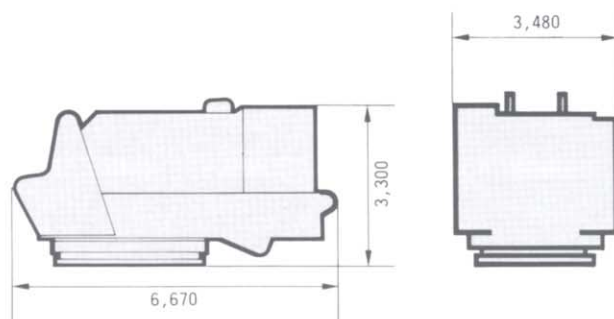
5. カーボディの下にトレーラを誘導してジャッキアップシリンダを縮める。アクスルに補助クレーンの玉掛ロープをかけ、カーボディ/アクスル結合ピン着脱シリンダを作動させて結合ピンを抜き、アクスルを片側ずつ取り外す。



● 分解時の寸法と質量

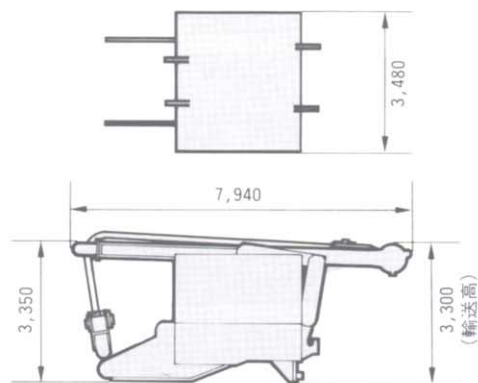
- アップフレーム前部

質量：44.0ton X 1 ※ウインチユニット取外し、旋回ベアリングを含む。



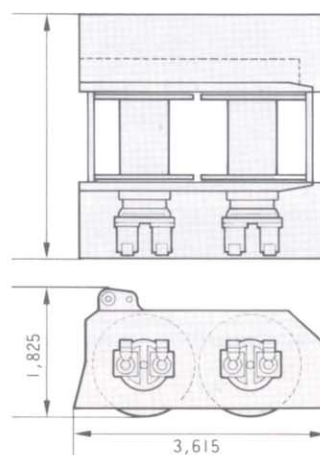
- アップフレーム後部

質量：37.2ton X 1 ※ガントリを含む。



- ウインチユニット

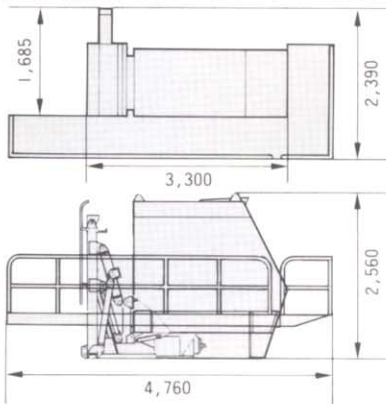
質量：22.5ton X 1 ※主巻・補巻ワイヤロープを含む。



単位：mm

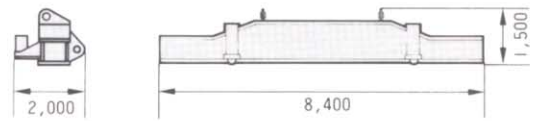
●キャブ

質量：3.0ton×1 ※ 架台、補助プラットフォームを含む。



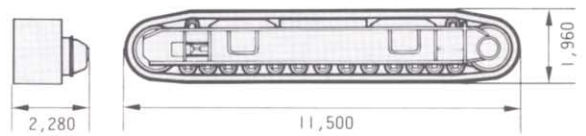
●アクスル

質量：16.5ton×2 ※ ジャッキシリンダを含む。



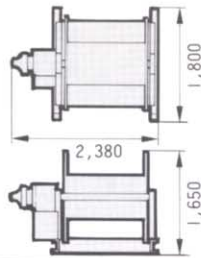
●クローラアッセンブリ

質量：46.8ton×2 ※ シュー(19.2ton×2)を含む。



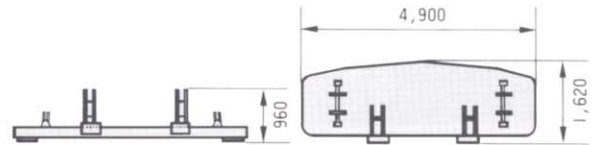
●ロープ巻取ウインチ

質量：2.0ton×1
※ ドラム(1.2ton)を含む。

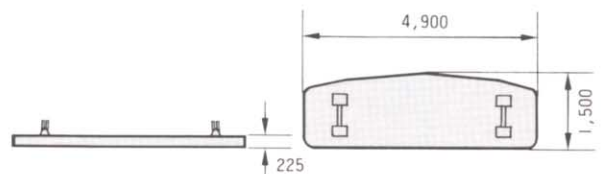


●カウンタウエイト

①カウンタウエイト架台 質量：8.4ton×1

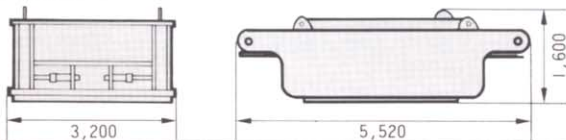


②カウンタウエイト 質量：7.85ton×11



●カーボディ

質量：30ton×1



●アタッチメント・カウンタウエイトトレーラ寸法・質量表

名称		たて×横×高さ (mm×mm×mm)	質量 (ton×個)
アタッチメント			
クレーン	上部マスト	10,990×2,550×2,560	7.1×1 ※1
	下部マスト	9,450×3,380×2,560	8.9×1 ※2
	6.1m (20') 中間マスト	6,250×2,540×2,550	2.0
	12.2m (40') 中間マスト	12,370×2,540×2,550	3.8×3
	上部ブーム	13,490×3,150×3,000	16.8×1
	下部ブーム	12,540×3,390×3,000	12.0×1
ラフティングジブ	6.1m (20') 中間ブーム	6,350×3,150×3,000 ※3	3.5
	12.2m (40') 中間ブーム	12,440×3,150×3,000 ※3	6.1×8
	上部ジブ	9,970×2,510×2,520	4.1×1 ※4
	下部ジブ	9,340×3,270×2,520	4.4×1 ※5
	6.1m (20') 中間ジブ	6,220×2,510×2,520 ※3	1.3×1
	12.2m (40') 中間ジブ	12,320×2,510×2,520 ※3	1.9×4
アタッチメント	上部ストラット	7,200×1,360×1,360	フロント2.3×1 リヤ 2.8×1
	下部ストラット	6,680×1,380×1,720	1.1×2 ※6
	中間ストラット	3,160×1,360×1,380	0.3×2

①中間ブーム、中間ジブの本数は、それぞれ最大長さ時を示します。②主ブームは両仕様共通です。③中間マストは7450クローラクレーンの主ブームと共通です。

※1.下部スプレッドを含む。 ※2.下部シーブフレームを含む。 ※3.ロープガイドローラ折りたたみ時寸法。 ※4.ローラ用ブラケットを含む。 ※5.折りたたみリンク、ピンを含む。 ※6.フロント、リヤとも。

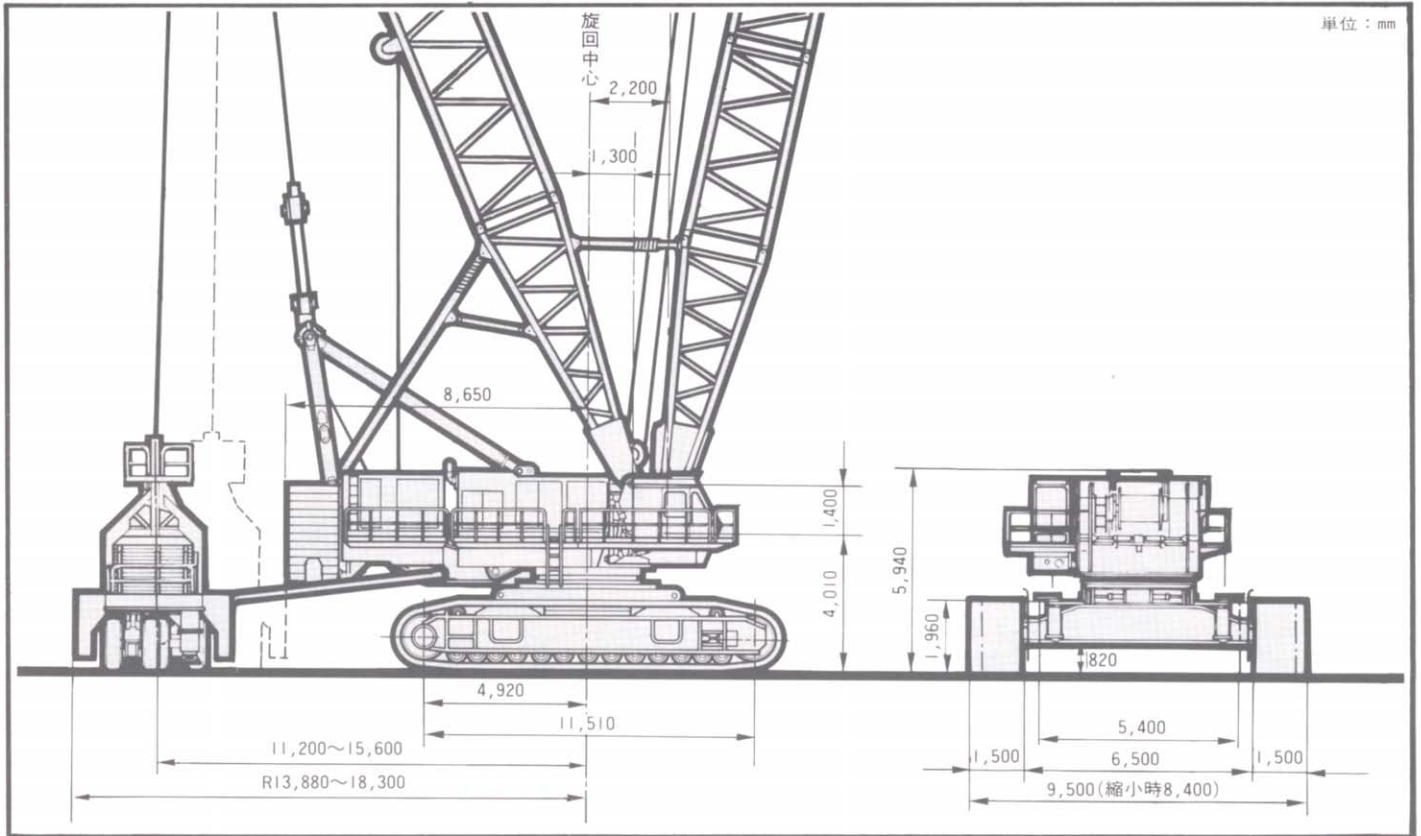
名称		たて×横×高さ (mm×mm×mm)	質量 (ton×個)
アタッチメント			
フック	450tonフック	1,750×960×3,400	8.4
	230tonフック	1,040×960×2,640	4.6
	100tonフック	750×940×2,280	2.8
	50tonフック	270×940×1,980	1.9
カウンタウエイトトレーラ			
台車		8,200×3,300×2,920	45.0×1
ウエイト		6,000×2,600×60	7.0×19
		1,130×1,150×2,360	8.5×2
サイドバランスウエイト		960×1,560×1,280	7.5×2
		1,080×2,150×2,390	15.2×2
ハンガフレーム		3,270×325×3,770	1.72×2
連結ビーム		5,980×1,100×590	1.5×2

7450SSHL

Hydraulic Crawler Crane

SSHL (Special Super Heavy Lift)
 Max. Lifting Capacity 450ton × 12.0m
 SSHL Luffing Jib
 Max. Lifting Capacity 156ton × 16.0m

● 全体図



●おもな仕様

項目	仕様	クレーン	ラッピングジブ	
●性能				
最大つり上能力	ton × m	450 × 12.0	156 × 16.0	
基本ブーム長さ(最小ブーム長さ)	m	36.58[30.48mマスト]	42.67[30.48mマスト]	
最大ブーム長さ	m	121.9[54.86mマスト]	79.25[30.48mマスト]	
最大ジブ長さ	m	—	73.15[30.48mマスト]	
最大ブーム+ジブ長さ	m	—	79.25+73.15[30.48mマスト]	
作業速度	主巻上・巻下ロープ速度(低/高)	m/min	59/100	
	補巻上・巻下ロープ速度(低/高)	m/min	59/100	
	ブーム巻上・巻下ロープ速度	m/min	35 × 2	
	ジブ巻上・巻下ロープ速度	m/min	—	
	マスト巻上・巻下ロープ速度	m/min	25 × 2	
	旋回速度	min ⁻¹ (rpm)	0.9{0.9} / カウンタウェイトトレーラ付0.45{0.45}	
	走行速度	km/h	0.6/1.2	
登坂能力(無負荷)	%	12.0		
作業時質量	ton	約420[42.67m Hブーム付]	約460[79.25mブーム+73.15mジブ付]	
平均接地圧(無負荷)	kPa {kgf/cm ² }	130 {1.33}[42.67mブーム付]	142 {1.45}[79.25mブーム+73.15mジブ付]	
●ワイヤロープ				
主巻上	mm	φ32	φ32	
補巻上	mm	—	φ32	
ブーム巻上	mm	φ28(2×4~6本掛)	φ28(10本掛)	
ブームガイドライン	mm	φ44(4本式)	φ44(4本式)	
ジブ巻上	mm	—	φ28(16本掛)	
ジブガイドライン	mm	—	φ44(4本式)	
マスト巻上	mm	φ28(2×12本掛)	φ28(2×12本掛)	
マストガイドライン	mm	φ54(4本式)	φ54(4本式)	
ストラットガイドライン	mm	—	φ40(4本式)	
カウンタウェイトハンガロープ	mm	φ58(4本式)	φ58(4本式)	
●エンジン				
名称・型式		カミンスKTA-19-C600 4サイクル、水冷、直接噴射式、ディーゼルエンジン		
定格出力	kW/min ⁻¹ {PS/rpm}	448/2,100{609/2,100}		
燃料タンク容量	ℓ	前390 後550		
●カウンタウェイトトレーラ				
総質量	ton	240		
タイヤ		ニューマチックタイヤ(21.00-25-44PR)4×2本		
取付位置/後端旋回半径	m	15.6/18.3	11.2/13.88	

①ロープ速度はいずれもドラム第1層目での値です。②主巻上、補巻上、ブーム巻上、ジブ巻上および走行速度は負荷により変動します。
単位は国際単位系のSI単位で、{}内は従来表示です。